



平成 30年度福島県ふるさと・きずな維持・再生支援事業

「ふくしまみなと未来塾」2020年へ向けて

ふくしまみなと未来塾 活動報告



平成31年3月

特定非営利活動法人 Social Net Project MOVE

(略称 MOVE)

ふくしまみなと未来塾が目指すもの

3.11 を契機に活動を開始した MOVE は、震災・原子力災害に向き合い、地域新生に様々な分野で挑戦する福島県のみなさんと多くのつながりを持つことができました。そこでの取り組みを県行政・自治体、港区や県民・区民・都民・首都圏のみなさんにご理解いただき、被災地学習や相互理解を深める情報発信に努めてきました。

しかし、一方で記憶の風化が進み、明日を担う都市と地方の次世代に、大人たちの挑戦の姿、地域への誇りをつなぐ、新しい学びの場、交流機会を都市と地方、一丸となって創造する必要性を強く感じました。

平成 26 年「ふくしまみなと未来塾」がスタート。以来、次世代間交流を柱とした事業を本格化しています。

私たちの挑戦が、それぞれの地域の活力となり、さらには社会の新しい人のつながりを築く礎となる。そう願い、TOKYO 2020 の年、これを“FUKUSHIMA MODEL”として、港区・東京から全国、世界に発信することを目指しています。

震災・原子力災害のとき、小・中学生だった子どもたちは、いま高校生、大学生、社会人となりました。彼らがあの日、あの日、心に刻んだ様々な思い。言葉にできなかった声、秘めた願い…。

それを分かち合うことで、多様な視点に立ち、地域・社会、この国の未来を拓いていくことを切に願っています。

次の子どもたちが、福島に生まれてよかった。この国に生まれてよかった。心からそう思える地方と都市、国であるために。

平成 31 年 3 月 11 日 理事長 秀嶋 賢人



理事長 秀嶋賢人 Yoshihito Hideshima

早稲田大学卒。映画監督・劇作家・舞台イベント演出家。劇団主宰の後、東宝現代劇戯曲科 9 期終了。映像制作会社取締役を経て、企画制作会社設立。社会・教育・人権問題を題材とした映画や社会貢献団体の映像・イベントを多数手掛ける。平成 23 年、東日本大震災を契機に福島と東京をつなぐ、NPO 法人 Social Net Project MOVE を設立。

「Never forget you あなたを忘れない」(東京都制作)で岩手・宮城・福島のいまを世界に配信する動画の監督として制作に携わる。

平成30年度「ふくしまみなと未来塾」2020年に向けて概要

1. 福島のおもしろい!

8.11・12 南相馬市・いわき市

— 再生可能エネルギーって、体験できるの!? —
再生可能エネルギーの体験施設で遊びながら学び、南相馬市の
新エネルギー施設を見学しました。



— 有機農家ってすごい! 漁師ってかっこいい! —
環境にやさしい有機農家の挑戦を知り、自然と私たちの生活の深いつ
ながりを学びました。
漁業の町の復活に向けて、漁師たちが異分野の人たちとつながり、活
気と笑顔を取り戻すための様々な挑戦を学びました。

— きれいな海でいっぱい遊んだ! —
海を生活の拠り所としてきた人たちの復活への挑
戦や伝統芸能を学び、日本渚百景に選ばれた美し
い海で遊びを共にしました。



2. 里山がっこう体験しよう! 10.28 伊達市霊山町

— 学校行事に参加して、友だちになれた! —
小学校の学習発表会に参加し、福島と港区・首都圏から参加の
子どもたちが交流。地域を愛する思いを学びました。



— 里山で、ふるさと体験ができた! —
地域のみなさんと家族のようにふれあい、里山の自然を生かした遊
びと地元の食材をつかった調理を体験。子ども同士が意見
交流しました。



3. 福島の声、響き、願い

12.16 港区 みなとパーク芝浦リーブラホール

— 大好きな音楽でつながれた! —
福島県の高校合唱部・吹奏楽部と都内の吹奏楽部合唱班が合
同演奏で交流し、地方と都市の互いの魅力、これからの交流に
ついて意見交換しました。



「ふくしまみなと未来塾」 世界に 福島の声、響き、願いを発信! 来年度は 次世代へPre2020「ふくしま」

平成26年度から平成30年度まで、「ふくしまみなと未来塾」の事業に参加いただいた方は、福島県内、港区及び

○新たなつながりへ — 学び合い、体験し、集い合うことの楽しさ! —

「戻ったら、子どもと話したりしていきたい。大人でもいい勉強になりました」



南相馬ソーラーアグリパーク
小水力発電体験



いわき市薄磯集会所
被災地学習

「職場や近隣住民へ語り継ぎ、福島の生産されたものを積極的に消費していくなど協力を続けていきたい。二日間充実した内容でした。家族一同感謝します」



相馬・南相馬の食材をつかった交流食事会



いわきの食材をつかった浜のかあちゃんたちの手料理



「りょうぜん里山がっこうのみなさんが優しく、親切で、ここでの時間は豊かで楽しかったです。いい思い出ができました」



米粉を使ったピザづくり体験



ボルダリング体験

「今回のキャンプ旅行先に、福島に来たいと思いました」



草弓遊び



火おこし体験とマシュマロ焼き

○次世代へ — これからを生きるあなたのために! —

「子どもの伝統芸能をみて、涙が出そうだった。何かの形で、電力でお世話になった恩返し(協力)ができたと思う」



いわき市 子どもじゃんがら念仏踊り 交流体験



「自然、家族、故郷、友人へ“ありがとう”の言葉を大切にしていきたいという大石小の子どもたちの言葉に感動した。そういうふう生きていきたい」



大石小学校学習発表会
大石小の児童と港区・首都圏の児童、生徒の交流

」はTOKYO 2020の年

実現へ向けて 共感の輪を広げます!

「まみなと未来塾」実施を目指します!

首都圏合わせて3,000名以上に及びます。平成30年度事業に参加者されたみなさんの声を一部、ご紹介します。

「高校生が一生懸命に何かに取り組んでいる姿は感動します。このような交流の機会はとても貴重なものだと思います。行ってよかったです!」



福島県立安積黎明高校合唱団



福島県立磐城高校吹奏楽部

「普段の生活ではなかよしになれないような友と仲良くなることができたことを生かし、私らしくありたい」

「知らない人と関わることで新しい発想ができ、生活に生かしたい」

「ふくしまみなと未来塾高校生会議」



国立大学法人東京工業大学附属科学技術高校吹奏楽部

○2020世界へ

— いままでどこにもなかった挑戦が始まっている —

「ソーラーパネルは思っていた以上に多くの電気を供給できることがわかった。福島をたくさん知ることができた2日間、お世話になりました」



南相馬真野右田海老
太陽光発電所
万葉の里風力発電所

南相馬市
本州最大の太陽光発電施設



※福島県は2040年頃までに一次需要電力量 100%以上を再生可能エネルギーで生み出そうという目標を立てています。

「漁師・農家、ぜひ体験してみたい。発想(考え方)がすごい。勉強になった」



相馬市の有機農家・漁師との交流トークショー

「積極的に福島との交流プログラム等参加したい(子どもを参加させたい)と思います」



いわき市
薄磯海水浴場参加者



伊達市 りょうぜん里山がっこう参加者

「福島の高校生の演奏がすばらしく、東工大附属との合同演奏も感動的だったので、まわりの人たちにも伝えて、多くの方に知ってもらいたいと思った」



福島県立磐城高校吹奏楽部
国立大学法人東京工業大学附属科学技術高校吹奏楽部合同演奏

ふくしまみなと未来塾宣言

安積黎明高校合唱団代表

「今回はいろいろな方たちがいろいろな形で参加されている会に参加させていただいて、いろんな響きだったり、意見だったり…。ほんとに自分たちが郡山にいたらわからないことをたくさん吸収できたので、郡山に持って帰り、それをクラスの子や家族、いろんな場所で、こんなことがあったんだよと伝えて行きたいと思います」



東京工業大学附属科学技術高校吹奏楽部代表

「演奏聴いたり、意見を聴いて…。自分も住いは東京ではなくて、埼玉なんですけど。埼玉も地方といわれるところがあって、地方つながりでなるほどだなと思うところもあって…。なんていうか。一番はすごく楽しめました。また、楽しいことあったら、うちの高校呼んでください!」



磐城高校吹奏楽部代表

「普段ふれられない合唱の声とか、東京の方との交流とか、すごく貴重な体験ができたと思います。今日、得たものをこれからの活動にぜひ生かしていきたいと思いますし、磐城高校にも合唱部があるんですけど、安積黎明の人たちこんな感じだったよとか伝え、これから生かしていきたいと思います」



高校生会議ファシリテーター 横尾俊成

「グリーンバードというNPOをやっているんですけど、いろいろな仲間が全国各地にいるってことをすごく大切にして活動しているんですね。そうすると防災もそうですし、何かあったときに頼れる、相談できる仲間が全国各地にいるってことはすごくいいことだと思います。これをきっかけに、ぜひみなさんももっと交流してもらって、一人ひとり深めてもらえたらなと思います」



司会 秀嶋賢人

「海外での地名度は、福島県はトップクラスですね。これは、原子力災害があったからですが、だったら、逆にそれを利用してやろうじゃないかと。みんなが知っているんだったら、福島、こんなにすげえところだぞと。みんなが知ってる福島じゃなくて、実際には産業でも科学技術でも農業、漁業でも、音楽でもこんなにすごいことやってるぞ、やってる人間がいるぞというようなことを世界にアピールするような活動をしたいと思っています」



「ふくしまみなと未来塾」2020年へ向けて事業記録

— 4月 —

- 平成30年度第1回「ふくしまみなと未来塾会議」開催(港区役所)

協力：港区全国連携担当・いわき市観光推進室 / 創生推進課・いわき市東京事務所・福島県東京事務所・港区福島県人会・港区議横尾俊成氏・港区議山野井毅氏

— 6月 —

- 平成30年度第2回「ふくしまみなと未来塾会議」開催(港区役所)

- 平成30年度第3回「ふくしまみなと未来塾会議」開催(港区役所)

協力：港区全国連携推進担当・いわき市東京事務所・福島県東京事務所

— 8月 —

- 「福島のおもしろい！」交流学习バスツアー(訪問地：南相馬市・いわき市)

協力：相馬双葉漁協青壮年部・大野村農園・南相馬ソーラーアグリパーク(一般社団法人あすびと福島)・いわき市創生推進課・IWAKI ふるさと誘致センター・いわき商工会議所・薄磯区・海まちとよま市民会議・海の家鈴亀・下平窪伝統芸能保存会・福島県漁協女性部連絡協議会・NPO 法人グリーンバード

後援：港区立小学校 PTA 連合会・港区立中学校 PTA 連合会・港区・港区教育委員会・いわき市・いわき市教育委員会・南相馬市・南相馬市教育委員会・相馬市・相馬市教育委員会・福島県教育委員会

— 9月 —

- 平成30年度第4回「ふくしまみなと未来塾会議」開催(港区役所)

協力：港区全国連携担当・いわき市東京事務所・福島県東京事務所

— 10月 —

- 「里山がっこう体験しよう！」交流学习ツアー(訪問先：伊達市霊山町)

協力：伊達市立大石小学校・特定非営利活動法人りょうぜん里山がっこう

後援：港区立小学校 PTA 連合会・港区立中学校 PTA 連合会・港区・港区教育委員会・伊達市立大石小学校 PTA・伊達市・伊達市教育委員会・福島県教育委員会

— 12月 —

- 「福島の声、響き、願い」音楽交流(みなとパーク芝浦リーブラホール)

協力：福島県立安積黎明高校合唱団・福島県立磐城高校吹奏楽部・国立大学法人東京工業大学附属科学技術高校吹奏楽部 / 合唱班・MOVE を応援する会・NPO 法人グリーンバード

共催：港区・いわき市

後援：港区立小学校 PTA 連合会・港区立中学校 PTA 連合会・港区教育委員会・いわき市教育委員会・福島県教育委員会

— 2月 —

- 平成30年度第5回「ふくしまみなと未来塾会議」開催(港区役所)

協力：港区全国連携担当・いわき市東京事務所・福島県東京事務所

— 3月 —

- 「ふくしまみなと未来塾」活動報告パンフレット発行

平成30年度たくさんのご協力・ご参加
ありがとうございました!

次世代へ Pre2020「ふくしまみなと未来塾」実施に
みなさんのご協力・ご支援をお願い致します!



平成30年度 安積黎明高校合唱団・磐城高校吹奏楽部
東京工業大学附属科学技術高校吹奏楽部 / 合唱班合同演奏&合唱

次世代へ Pre2020「ふくしまみなと未来塾」開催を目指します。



特定非営利活動法人 Social Net Project MOVE

〒107-0062 東京都港区南青山 1-26-16-501

Tel 03-5474-7558 Fax03-5474-1461

e-mail for01@themis.ocn.ne.jp URL <http://www.smartcitymove.com/>